

年度「2019年度シラバス」、フォルダ「名古屋校舎-協定留学生（日本語コース）」

シラバスの詳細は以下となります。

ナンバリング			
科目名	日本語Ⅴ（今日の日本を知る）		
担当教員	鈴木 千寿		
対象学年		クラス	B
講義室	L 7 1 3（PCゼミ）	開講学期	秋学期
曜日・時限	火 1	単位区分	
科目種別		単位数	
準備事項			
備考			
テーマ Theme	今日の日本について学んだことを、日本語で発表する。		
概要 Synopsis	今の日本・日本人に接し、初めて知ったこと、これまで思っていたことや感じていたことと違ったことなどを、日本語で発表する。その発表のためのタスクワークを個人、またはペアやグループで行う。愛知大学の学生やスタッフ、その他様々な場面で出会った日本人と積極的に話をする必要がある。発表の際には、PPTを作成し使用する。		
到達目標 Aim	聞き手に配慮した効果的な日本語を使用し、発表後ディスカッションに発展させられるような発表を行う。		
授業形態 Class style	一斉授業		
使用言語 Language(s)	1. <input type="checkbox"/> 日本語のみ Japanese only 2. <input type="checkbox"/> 日本語と外国語 Japanese and foreign language(s) 3. <input type="checkbox"/> 外国語（日本語以外）のみ Foreign language(s) other than Japanese		
アクティブ・ラーニング Active Learning	1. <input type="checkbox"/> PBL（課題解決型学習） Project-based learning 2. <input type="checkbox"/> ディスカッション、ディベート Discussion, Debate 3. <input type="checkbox"/> グループワーク Group work 4. <input type="checkbox"/> プレゼンテーション Presentation 5. <input type="checkbox"/> 実習、フィールドワーク Applied practice, Fieldwork		
内容・スケジュール Contents, schedule	第1回 オリエンテーション 第2回 名古屋のおすすめ（春学期からの学生）～発表 第3回 日本で驚いたもの・変だと思ふもの（秋学期からの学生）～発表 第4回 愛知県の有名なもの・人～テーマ決定 第5回 愛知県の有名なもの・人～調査 第6回 愛知県の有名なもの・人～レポート提出 第7回 愛知県の有名なもの・人～発表① 第8回 愛知県の有名なもの・人～発表② 第9回 愛知県の有名なもの・人～発表③ 第10回 日本のクリスマスとお正月～調査① 第11回 日本のクリスマスとお正月～調査② 第12回 日本のクリスマスとお正月～レポート提出 第13回 日本のクリスマスとお正月～発表① 第14回 日本のクリスマスとお正月～発表② 第15回 まとめ		
準備学習・事後学習 Preparation, review	準備学習：原稿を作成する。PPTを作成する。発表の練習を行う。 事後学習：発表の感想と反省を書く。		
学外授業 Outside activities	なし		
成績評価の方法と基準 Evaluation&criteria	随時試験（40％）、発表（30％）、提出物（20％）、授業態度（10％）		
定期試験期間中の試験実施方法 Exam period	1. <input type="checkbox"/> 定期試験期間中に筆記試験を実施する。An exam will be held during the exam period. 2. <input type="checkbox"/> 定期試験期間中に単位レポートを課す。A report must be submitted during the exam period. 3. <input type="checkbox"/> 定期試験期間中には筆記試験・単位レポートを実施しない。No exams or report are required during the exam period.		
テキスト Textbooks	特になし。必要な資料は随時配布する。		
参考図書 References	なし		
関連する科目、履修者への要望 など Requests,etc.	ペア/グループワークを欠席する際は、必ず他のメンバーに連絡すること。		
リンク Link			